

MG10S基地局設定 簡易マニュアル

☆☆ 目 次 ☆☆

1.	MG10Sの外観	...	3
2.	仕様の準備	...	7
3.	WEB UIへのアクセス	...	10
4.	基地局設定	...	12

The background of the slide is a collage of six images, each representing a different industry or sector. The top-left image shows a large container ship sailing on the ocean. The top-middle image shows a field of wind turbines under a blue sky. The top-right image is a close-up of a microchip on a circuit board. The bottom-left image shows a construction site with heavy machinery. The bottom-middle image shows a city skyline at night with a network of glowing lines and location pins overlaid. The bottom-right image shows a busy port with a large container ship and a dock filled with containers.

1. MG10S外觀

1. MG10S外觀

■ 1 – 1 MG10S外觀 上面図



①	電源LED	赤	点灯：電源投入時 消灯：電源切断時
②	衛星LED	黄	点灯：Float/Fix解 1秒おきに点滅：単独解 早点滅：解無し 消灯：受信無し
③	Bluetooth LED	青	点灯：Bluetooth接続時 消灯：Bluetooth切断時
④	Wi-Fi LED	緑	点灯：クライアントモードAPオン 消灯：クライアントモードAPオフ
⑤	4G LTE ネットワークLED	緑	点灯：ネットワーク接続 消灯：ネットワーク切断
⑥	無線LED	N/A	N/A
⑦	方位LED	緑	点灯：方位オン 消灯：方位オフ

1. MG10S外観

■ 1 – 2 MG10S外観 正面図



①	GNSS2	TNC、外部GNSSサブアンテナコネクタ
②	PWR	2 ピンLEMOコネクタ、電源コネクタ
③	DB-26	RS485シリアルポート x 2 RS232シリアルポート x 1 USB2.0インターフェイス（OTG対応） x 1 1PPS出力 x 1 EVENTインターフェイス x 1 CANインターフェイス x 1 100Mイーサネット x 1
④	GNSS1	TNC、外部GNSSメインアンテナコネクタ
⑤	LTE	SMA、4G LTEアンテナコネクタ
⑥	UHF	未対応（SMA、外部UHFアンテナコネクタ）



2. 使用の準備

2. 使用の準備

■ 2 – 1 nanoSIM/micro SDカードの挿入

1. nanoSIM/micro SDカードを使用する場合は、本製品の電源を入れる前にカードを挿入してください。

本体右側面のカードカバーを開き、nanoSIMカード/ micro SDカードをカードスロットに挿入します。



■ 2 – 2 外付けアクセサリの接続

2. 本製品が動作するためには外部アンテナを接続する必要があります。外部アンテナをGNSS1に接続します。(GNSS2は、ヘディング出力オプション有効時に使用)
本製品に電源供給するためには、2ピン電源ケーブルを接続します。SIMカードを使用する場合は4GアンテナをLTEアンテナコネクタに接続します。



2. 使用の準備

■ 2 – 3 電源オン／オフ

3. 2ピン電源ケーブルを接続し電源が供給されると自動的に本製品の電源が入ります。電源が入ると、LEDにステータスが表示されます。たとえば、電源LEDは赤点灯です。Wi-FiをオンにするとWi-Fiが緑点灯に変わります。本製品の電源が入っていない場合は消灯します。



3. WEB UIへのアクセス

3. WEB UIへのアクセス

■ 3 - 1 WEB UIへのログイン

本製品（MG10S）は、WEBユーザーインターフェイス（WEB UI）機能を備えており、Wi-Fi接続を通じてデバイス情報の確認や各種設定を行うことができます。

設定を行うには、Wi-Fi接続が可能なパソコン、タブレット、スマートフォン、及び端末にインストール済のWebブラウザ（Google Chrome、Microsoft Edgeなど）をご用意下さい。

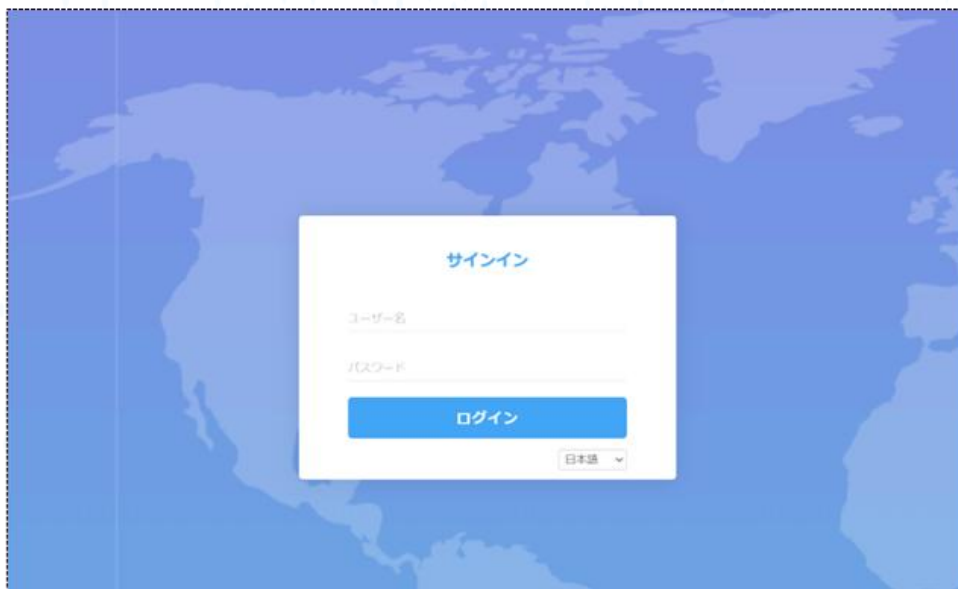
本製品はWi-Fiホットスポットとして動作します。Wi-Fiネットワーク一覧から、**本製品のシリアル番号**が表示されたSSIDを選択し、接続してください。

Wi-Fi接続後、Webブラウザを開き、アドレスバーに以下のIPアドレスを入力してください：<http://192.168.10.1>

このアドレスにアクセスすると、ログイン画面が表示されます。

ログイン画面では、ユーザー名とパスワードの入力が必要です。初期のログイン情報は、以下となります。

◆ユーザー名： admin ◆パスワード： password





4. 基地局設定

4. 基地局設定

■ 4 - 1 APN設定

1. nanoSIMカードを装着しておりネットワークを利用する場合は、ネットワークメニューのネットワーク> モバイルネット、**“有効”にチェック**を入れます。

MG10S MG103B2200018 MG10S_018 BASE

受信機概略一覧
受信機情報
機器設定

▽ 基準局
▽ GNSS設定
▽ 捕捉衛星
▽ 方位
Ntripサーバー
▽ 記録
ポート設定
ネットワーク
▽ ネットワーク
管理

▽ アラート
タスクスケジューラー
登録
コンフィグレーションセット
システム管理

ネットワーク設定

有線ネットワーク ☒ WAN ☐ LAN

DHCP ☐ 有効 ☒ 無効

IPアドレス 192.168.1.220

ネットワークマスク 255.255.255.0

ゲートウェイ 192.168.1.1

MACアドレス 40 2E 71 85 51 36

接続ステータス 未接続

接続ステータス ネットワーク切断

無線ネット ☐ クライアント ☒ ホットスポット ☐ 無効

MACアドレス E8 4F 25 47 51 D0

SSID MG103B2200018

パスワード NONE

IPアドレス 192.168.10.1

モバイルネットワークを共有する ☐ はい ☒ いいえ

モバイルネット ☐ 有効 ☒ 無効

設定送信 再読み込み

Vマークをタップすると下にメニューが展開

下の方にスクロールすると表示されます

2. 有効にするとモバイルネット欄の下にAPN設定の項目が展開します。設定内容はキャリアの指示に従って入力してください。設定が終わったら設定送信を押します。

モバイルネット	☒ 有効 ☐ 無効
APN	ijmobile.biz
ユーザー名	mobile@ij
パスワード	ij
Icp echoを送らない	☐ はい ☒ いいえ
PING失敗で再起動	☒ はい ☐ いいえ
ネットワークタイプ	☒ 自動 ☐ GSM ☐ CDMA-EVDO ☐ LTE
認証アルゴリズム	CHAP
SIM Card	SIM
モデムバージョン	
IPアドレス	0.0.0.0
ネットワークマスク	0.0.0.0
ゲートウェイ	0.0.0.0
信号レベル	0%
モバイルISP	Unknown
Monetリンクステータス	パワーオフ
Monetステータス	インターネットなし

▼ 例) キャリアがIIJの場合

APN : “ijmobile.biz”を入力

ユーザー名 : “mobile@ij”を入力

パスワード : “ij”を入力

Icp echoを送らない : “いいえ”を選択

PING失敗で再起動 : “はい”を選択

ネットワークタイプ : “自動”を選択

認証アルゴリズム : “CHAP”を選択

SIM Card : “SIM”を選択

設定送信

再読み込み

4. 基地局設定

■ 4 – 2 Ntrip設定

- 画面左のメニューリストからNtripサーバーを選択します。
表示される設定欄に必要な項目を入力します。NtripA³を利用する場合は事前にご契約が必要になります。
入力が終わったら4 – 3項に進んで下さい。

MG10S MG103B2200018 MG10S_018 BASE

受信機概略一覧
受信機情報
システム
測位状況
受信衛星
マップ
機器設定
基準局
GNSS設定
捕捉衛星
方位
Ntripサーバー
観測値記録
ポート設定
ネットワーク

Ntripサーバー

ファイル名	サーバーアドレス	マウントポイント	データタイプ	ステータス	開始時刻	データサイズ	操作
接続を追加する▼							
ファイル名	NtripA3						
サーバーアドレス	35.73.124.183						
サーバーポートナンバー	2101						
ネットワーク	自動						
バージョン	V1.0						
パスワード	*****						
マウントポイント	MG103B2200018						
データタイプ	☐ RTCM3.0 ☐ CMR ☐ CMR+ ☒ RTCM3.2 ☐ ROX ☐ DGPS ☐ RAW						
インターバル	1HZ						
エフェメリス頻度	Onchanged						
自動接続	☒ 有効 ☐ 無効						

設定送信 再読み込み

▼ 例) NtripA³ご契約者の設定

ファイル名 : 任意の設定名を入力して下さい。

サーバーアドレス : **35.73.124.183**

サーバーポートナンバー : **2101**

ネットワーク : **“自動”**を選択

バージョン : **“v1.0”**を選択

パスワード : **“ntripa3”**を入力

マウントポイント : 基地局端末MG10Sの**S/N**を入力
例) MG103B2200018

データタイプ : **“RTCM3.2”**推奨

インターバル : **“1 HZ”**を選択

エフェメリス頻度 : **“Onchanged”**を選択

自動接続 : **“有効”**を選択

4. 基地局設定

■ 4 - 3 基準局設定

- 画面左のメニューリストから**“機器設定 v”**をタップすると、機器設定メニューが展開します。展開したメニューのうち**“基準局”**を選択します。
表示される設定欄に必要項目を入力します。
入力が終わったら**“設定送信”**を押して下さい。送信が終わるとMG10Sが基地局として動作を開始します。

MG10S MG103B2200018

MG10S_018 BASE

受信機概略一覧

受信機情報

機器設定

基準局

GNSS設定

捕捉衛星

方位

Ntripサーバー

観測値記録

ポート設定

ネットワーク

ネットワーク

管理

アラート

タスクスケジューラー

登録

コンフィグレーションセット

システム管理

ダウンロード

ネットワーク

管理

アラート

タスクスケジューラー

登録

コンフィグレーションセット

システム管理

ダウンロード

観測者名: OBSERVER_HEM

機関名: AGENCY_HEM

基準局名: MG10S_018

マーカー番号: 0

マーカー種類: GEODETIC

GNSS受信機番号: 0

国コード: JPN - Japan

サイトID:

タイムゾーン: GMT+09:00

アンテナタイプ: HEMA45 NONE

アンテナシリアルナンバー: A45

R: 0 mm

H: 0 mm

HL1: 45.04 mm

HL2: 40.55 mm

作業モード: 基地局 (選択)

基準局位置: 現地測位 (選択)

座標系: 測地座標 (B, L, H)

基準局経度: 131° 37' 27" 84207

基準局緯度: 35° 27' 24" 83598

基準局 L1位相中心の高さ: 91.032 m

基準点の高さ: 91.032 m

アンテナ高: 0 mm

測定方法: アンテナ位相中心

現在位置を設定

平滑位置を設定

基準局キャンセル

設定送信

再読み込み

アンテナタイプ : **“HEMA45 None”**を選択

作業モード : **“基地局”**を選択

基地局位置 : **“指定座標”**を選択

座標系 : **“測地座標(B,L,H)”**を選択

基準局経度 : 基準局設定位置の緯度が分かる場合は数値を直接入力してください。
不明の場合は**“平滑位置を設定”**を押すことで、実測を行いその値を使用することが出来ます。

基準局緯度 : 経度と同様で、手入力若しくは**“平滑位置を設定”**を押す。

基準局の高さ : 経度と同様で、手入力若しくは**“平滑位置を設定”**を押す。

アンテナ高 : (B,L,H)既知点上にアンテナをセットする場合は、設置高さを実測して入力してください。

測定方法 : **“アンテナ底面高”**を選択。

- ※ **“現在位置を設定”**、**“平滑位置を設定”**ボタンを押すことで、設置済のアンテナ位置の(B,L,H)実測を行います。実測により設置を行った場合は、必ずGNSS移動局利用現場のローカライゼーションを行って下さい。
- ※ 基地局はローカライゼーションを行った際の設置個所と同じ場所に設置されている必要があります。原則として基地局の移設は出来ません。
- ※ 例外として、ローカライゼーションを行った際に測定した点には移設が可能です。測定点の座標(B,L,H(+設置高))を入力して基地局を設定することで移設することができます。



2025.9.12

Thank You

« お問い合わせ »

メールでのお問い合わせ

➤ info@hemitech.co.jp

Webお問い合わせフォーム

➤ <https://www.hemitech.co.jp/contact>



hemitech
powered by Hemisphere®